

推進テーマ

子どもがより安心して過ごせる幼保小の円滑な接続に向けて
～経験や対話を通していろいろな気づきを大切に学び合う子～

港南台第二地区
赤い屋根保育園
港南台幼稚園
港南台第二小学校

推進テーマ設定の理由

近隣の幼稚園・保育園・小学校で協働することで相互の学びの円滑な接続や充実を、日常の活動の延長上で図ることが可能となり、子どもの安心だけでなく保護者や職員の連携を深める機会となる。

推進内容

- 幼児・児童の育ちや学びの連続性に関すること
- 教職員の連携に関すること
- 交流活動に関すること

今年度の重点課題 ～今年度力を入れたこと～

- 園や学校の日常の活動の中で、出会い方が子どもたちにとって自然になるようにした。
- 交流を重ねる中で、相互の関心が高まるようにした。
- 遊びを通じた交流を深める。

① 5月 出会い（偶然に出会ったかのようにきっかけをつくりました）



いっしょにドッジボールできて楽しかった。

リレーやったことある？



最後に全体で集まり、3つの施設の紹介をしました。近くであることがわかり「また遊ぶことができたらいいね！」と話しました。

またあそぼうね！



公園で、春探しに来ていた1年生と2年生に出会いました。リレーやドッジボールをしていると、小学生も仲間に入ってくれて、みんなで盛り上がりました。幼稚園の年長児もいて、フラフープを貸してくれて遊びました。帰りに、みんなで集合して、また会う約束をして帰ってきました。卒園児にも会えて喜んでいました子ども達です。



② 5月 園の子どもたちが お散歩で小学校へ



この日は、散歩の途中、園の子どもたちが小学校の校庭に寄りました。
小学校にも遊具があることを知り、つい遊びたくなる子どもたち。
「今日はお散歩だけど、今度、遊ばせてもらおうね。」と話しながら、校庭を一まわり歩きました。

お兄さんお姉さん、何をしているんだろう。



体育という授業だよ。

学校どきどきするねー。



学校のくつばここうなっているんだね。

③ 6月 水遊び

小学生(1年生2学級)が幼稚園と保育園に分かれて訪問し、一緒に水遊びを楽しみました。



できた色に別の色を混ぜたら茶色になっちゃった。



1年生が幼稚園に遊びに来ました。小学生が作ってきた水遊びの道具で、的当てや色遊びを楽しみました。水鉄砲で的を倒すと、小学生が的を立てたり、片付けも積極的に手伝っていました。「次はいつ会えるかな？」と話をして終わりました。

〇〇すくい

しゃぼん玉

色水

保育園の園庭で1年生と一緒に水遊びをしました。1年生が遊ぶおもちゃを作って持ってきてくれて、年長児も楽しんでいました。遊び方を優しく教えてい、同じグループの子と会話を交わしていました。「つぎはほいくえんのなかでいっしょにあそびたい。」というほど一緒に遊べてとても楽しかったようです。

④ 10月小学校 運動会練習



小学校の運動会練習を見に行きました。校庭では、1、2年生が玉入れの練習をしていました。「がんばれー！」と言って、手を振って応援をしていました。練習が終わると「またあおうね。」と挨拶しに来てくれました。次の交流会でまた会えるのを楽しみにしていた子どもたちです。

この曲知ってる！

あっ、玉入れだ！

運動会の練習を見に行きました。はじめはじっと見ていた子どもたちでしたが、「この曲知ってる！」と知っている音楽に体が少しずつ動き出し、一緒に踊っている子どももいました。



がんばって！

小学校でもダンスを踊るんだね

⑤ 秋を楽しむ（2年生と交流）

2年生が作った風やゴムの力で動くおもちゃで遊びました。

2年生は、的当てや車など、いろいろな遊びを用意していました。2年生が優しく接してくれて、緊張していた表情も次第にほぐれてきていました。



おもしろいね。



これどうやるの？

なるほど！
そうやって動くんた。



遊び方教えてくれたよ！

おもしろそう！



⑥ 秋を楽しむ（1年生と交流）

1年生は、木の実やどんぐりなど秋の自然物を使った遊びを用意していました。どんぐりこまやマラカス、葉っぱのスタンプなど楽しそうなコーナーがたくさんあり、どこで遊ぼうか迷っていると、1年生が声をかけてくれました。遊び方を教えてくれたり、少し難しい所は手伝ってくれたり、一緒に作りながら遊んでくれました。作ったものをお土産にすることができ、帰ってからも見せ合っていました。



なにがあるの
かな～。



名前を書いてあ
げる！



この道具、はじめて
使ったよ。

1年生が秋の木の実を使って制作コーナーを作りました。制作は、幼稚園でも楽しんで活動しているので「楽しそう！」と積極的に参加していました。名前がまだ書けない子がいると、1年生が手伝ってくれました。



こまの作り方を教えて
あげたら喜んでくれた。

初めての子と遊ぶとドキド
キするけど、前に水遊びを
したから大丈夫だった。

① 1月 小学校 校内探検

学校に着くと1年生が出迎えてくれました。手作りの学校探しの地図と本をプレゼントしてくれました。探検では、小学生が勉強している様子や、体育館、給食室、図書室などいろいろ興味津々で見えていました。中が見られない教室があったので、次に会う時に小学生にどんな物があるのか聞いてみたいと話していました。



どんなふうに勉強してるの？

ここはどんな教室かな？

給食つくるのに、あんなに大きなザルを使うんだ。



クラスを見てまわり「こんな部屋もあるんだ！」と、驚きや発見があったようです。図書室では、「わあ、図書館みたい。いつか読んでみたいな。」と期待も膨らんだようでした。



成果と課題

<成果>

- ・さり気ない出会いのきっかけをつくったこと、次の交流の見通しがもてたことがよかった。
- ・年間を通して計画的に関わることができ、子どもたちにとって小学校への期待が膨らんだ。
- ・幼稚園、保育園、小学校での活動や材、アプローチの仕方など、互いの支援の具体の共有ができた。
- ・交流した様子を各保護者に伝えることで子ども達だけでなく保護者の安心感につながった。
- ・スタートカリキュラム、アプローチカリキュラムにより具体性を反映させるために、4月、朝の会、朝学習など、園の職員の参観を行い、スタートカリキュラムへの理解が深まった。
- ・昨年交流を重ねた1年生（現2年生）等との交流を広げ継続性を持たせると共に昨年の反省をいかして取り組むことができた。

<課題>

- ・さり気ない交流は大切にしていくと共に、交流の内容の引き出しを増やしていきたい。
- ・研修会など、職員同士の交流の機会を広げること。
- ・園、学校のカリキュラム（流れ）がある中で、時間配分や活動目的とのリンクなど、関わりをもつのに難しさを感じるがあった。
- ・年上から年下への「やってあげる」意識から「一緒に楽しむ」という意識をもてるようなしかけを考えていく。